

【新規格付け】 日本学生支援機構

第15回日本学生支援債券 : AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

経済的理由により修学が困難な生徒や学生に無利子もしくは低金利で資金を貸与する奨学金事業を担う独立行政法人。奨学金事業は教育政策上、重要との認識が格付けを支えている。2009年1月開会の通常国会で審議中の2009年度予算案では、奨学金の事業規模は前年度の9013億円から9475億円と大きく増加しており、奨学金事業の政策上の重要性に変化はない。ただ、新規の奨学金貸与の伸びが続いていることもあり、リスク管理債権が増加している。延滞債権の回収・管理に大きな改善が見られない点は懸念材料。将来、貸倒損失が拡大する恐れがある。貸倒損失が発生しても、制度上、政府の回収不能債権補填金によって財源措置がされるが、債権回収の強化が進まなければ国費負担の増加につながるだけに、事業の大幅な見直しが求められる可能性がある。「奨学金の返還促進に関する有識者会議」が2008年6月に取りまとめた返還促進策に基づき、2009年度以降に採用された奨学生から延滞者の情報を個人情報信用機関への提供することを決定するなど対応を進めている。今後、延滞債権の回収にどのような効果が上がるか、見守っていく。

【格付け対象】

発行者：日本学生支援機構

名称	第15回日本学生支援債券
発行額	300億円
発行日	2009年2月6日
償還日	2011年1月20日
表面利率	0.78%
格付け	AA(新規)
受託会社	みずほコーポレート銀行
担保	一般担保付
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、独立行政法人 日本学生支援機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け：AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。